

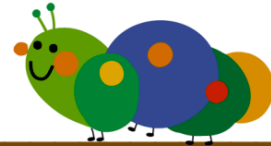
おすすめの本

小学校中学年から高学年向け

中野市教育委員会
中野市子ども読書活動推進連絡会

このリストは、このように考えて、
本をえらびました。

- このリストは、おおむね小学校中学年から高学年向けまでを対象としています。
- 内容はテーマごとにまとめました。
- このリストに載せた本は、市立図書館で借りられます。



リストの見方

表紙

- 本のタイトル → 『ありがとう、フォルカーせんせい』
- 作者・
翻訳者等 → パトリア・ポラッコ作・絵／香咲弥須子訳
- 出版社 → 岩崎書店

【内容紹介】

字も数字も、くねくねした形にしか見えないトリシャ。
字が読めないので、クラスメートにもからかわれる。
でも、5年生のときに担任になった先生は、
トリシャに特別な練習をはじめた…。



**あなたの心の友を
さがしましょう！**



目次

1	科学	1-2 p
2	ことば・詩	3-4 p
3	むかしばなし	5 p
4	ノンフィクション	6-7 p
5	ものがたり	
	ドキドキ☆ものがたり	8-12 p
	ほろり、ものがたり	13-16 p
	ゆかい！？ものがたり	17-20 p
6	ふるさと	21-22 p

科学

みんなが生きているこの世界は
どこもかしこも不思議だらけ。

『絵ときゾウの時間とネズミの時間』

本川達雄文／あべ弘士絵
福音館書店

【内容紹介】

大きいゾウと小さいネズミ。アナタは大きくなりたい？
小さくなりたい？それとも同じでいい？
答えを決めるのは、この本を読んだアナタです。



『クマよ』

星野道夫文・写真
福音館書店

【内容紹介】

「いつか おまえに 会いたかった」
こんな一文で始まるクマの本。どのページのクマも生き生きとしている。
本物のクマを見ているみたいな気になる写真の本。



『こんなふうには作られる！』

ビル・スレイヴイン文・絵／ジム・スレイヴイン文／福本友美子訳
玉川大学出版部

【内容紹介】

サッカーボールはどうやって作られるか知ってる？
ガラスは？パスタは？「え、知らない。」そう思った人は、この本をどうぞ。
これ1冊で、いつの間にかモノシリ博士！



『シートン動物記1 オオカミ王ロボ、ぎざ耳坊やの冒険 ほか』

アーネスト・トムソン・シートン著／木村しゅうじ絵／藤原英司訳
集英社

シートン動物記シリーズ

【内容紹介】

「オオカミ王ロボ」:どんな牧場主にもハンターにも捕まらなかったオオカミ、ロボ。
「悪魔が知恵を授けた」とさえ言われる頭のいいロボはどんな罠にも捕まらない。
そんなとき、シートンはあることに気づく。



『視覚ミステリーえほん』

ウォルター・ウィック作／林田康一訳
あすなる書房

【内容紹介】

あなたの目はあなたをだます。嘘だと思えば、この本を開いてみて。
あなたはだまされずにいられるかな？



『少年少女フェアブル昆虫記』 玉ころがしの観察

アンリ・フェアブル著／中村浩訳

あかね書房

フェアブル昆虫記シリーズ



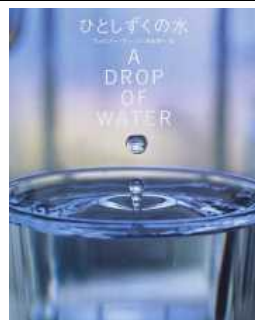
【内容紹介】

フェアブルが何十年もかけて観察した虫の世界。そこはビックリするほど知恵と工夫に満ちている。まあ、まずは、タマコロガシという虫の話からどうぞ。

『ひとしずくの水』

ウォルター・ウィック作／林田康一訳

あすなる書房



【内容紹介】

しずく、水、氷、水蒸気、雲、雪。

どれもすべて「ひとしずくの水」からできている。

形を変え、終わりのない旅を続ける水のお話。

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その1

☺ みんなが「おもしろい本だよ」って言うけど、全然、おもしろくない。それっておかしいのかな？

☹ おかしいなんてことはないよ。

そもそも、何がおもしろくて、何がおもしろくないかというのは、人それぞれだから。みんながおもしろくても、君がおもしろくない本はたくさんある。そして、それは当たり前のことだ。

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その2

☺ 本は最後まで読め、って言われるけど、つまらない本は途中で飽きちゃうよ。それってダメ？

☹ ダメってことはない。

つまらない本を最後まで読むのは、大人でも辛いと感じる。だから、ムリして読むことはないよ。

でも、最後まで読むと「やった、よめた！！」っていう達成感を感じることができる。それは、結構気分がいい。

だからって、いま、最後まで読まなくちゃいけないってことはないんだ。

いつか読んでみるか、って感じで「いつかよむ本リスト」を作って、そこに入れておいてもいいんじゃないかな。

ことば・詩

「ことば」で遊べる、「ことば」と遊ぶ。
読むだけじゃなく、声に出して音にしてごらん。

『遊びながら国語力up! おもしろ回文1000』

言葉あそびを楽しむ会著
メイツ出版

【内容紹介】

回文って知ってる？前から読んでも後ろから読んでも同じ文のこと。そんな回文がたくさんのもってる。クイズもある。楽しく遊べて国語力もUPするんだって。



『ことば遊び絵事典』

ことばと遊ぶ会編／すがわらけいこ絵
あすなる書房
日本語おもしろ絵辞典シリーズ(全3巻)

【内容紹介】

早口ことばにしりとり遊び、さかさまことばになぞなぞ。ことば遊びは面白い。ぜひ、声に出して遊んでみて。



『ことばメガネ』

アーサー・ビナード文／古川タク絵
大月書店

【内容紹介】

「英語メガネ 本日はかり おためし無料キャンペーン」
英語メガネ?? どうやら、世界がイングリッシュに見えるらしい。けれど、イングリッシュに見えるって???



『こども論語塾』

安岡定子著／田部井文雄監修
明治書院

【内容紹介】

「子曰く(し のたまわく)…」で始まる論語。ちょっとむずかしそうに思えるけど、この本ならカンタンに読めちゃう。しかも「書き下し文」「原文」「現代日本語訳」が書いてある。オマケに「こども用解説」までついてるから、わかりやすさ最大級!!



『ぞうからかうぞ』

石津ちひろ文／藤枝リュウジ絵
BL出版

【内容紹介】

「ぞうからかうぞ」後ろからよんでも「ぞうからかうぞ」。
そんな文章がいっぱいの本。絵も、思わずプツて笑っちゃう絵ばかり。



『それほんとう?』

松岡享子文／長新太絵
福音館書店

【内容紹介】

「あ」ではじまる言葉をつかって書かれた文章がずらずら～。次は「い」、次は「う」。
でもちゃんと1つ1つがおはなしになってる…んだけど。
よみ終わると、つい言いたくなる。「それほんとう?」



『たいようのおなら』

灰谷健次郎編／長新太絵
のら書店

【内容紹介】

この本に書かれている詩は、全部子どもが書いたもの。
それも、6～8歳の。「へえ・・・」って思った人も「なあんだ」と思った人も
何も思わなかった人も読んでみて。



『にせニセことわざずかん』

荒井良二作
のら書店

【内容紹介】

右のページにはほんとのことわざ。左のページには…ニセモノことわざ!
楽しむんだったら左のページ。でも、勉強するなら右のページも
ちゃんと読んでね。

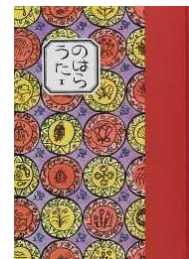


『のはらうた』

くどうなおこ作
童話屋
シリーズ有

【内容紹介】

「すみれほのか」さん、「ぐるーぷ・めだか」のみなさん、「かたつむりでんきち」さん。
のはらの仲間が詩を書きました。どっから読んでも、どこでやめても大丈夫。この本はそんな詩の本。



『わたしと小鳥とすずと』

金子みずゞ著
JULA出版局

【内容紹介】

「こだまでしょうか、いいえ、だれでも。」
CMでおなじみになったこの詩を書いた人の詩集です。



むかしばなし

「むかしむかし、あるところに」
それは楽しい時間の始まりの呪文。

『完訳グリム童話1』

グリム兄弟編／小澤俊夫訳
ぎょうせい
全2巻

画像なし

【内容紹介】

有名な「赤ずきん」や「白雪姫」を編んだグリム兄弟。彼らのお話は、
まだまだたくさんある。まずは「灰かぶり」から読んでみて。

『ギリシア神話』

石井桃子編・訳／富山妙子画
のら書店



【内容紹介】

太陽の神アポロン、愛と美の女神アフロディーテ。全知全能の神ゼウス。
ほかにもたくさんいるギリシアの神様たちのお話。
もしかして、ゲームで聞いた名前があるかもよ

『世界のむかしばなし』

瀬田貞二訳／太田大八絵
のら書店



【内容紹介】

「シンデレラ」や「ももたろう」はたいていの人知っている。でも、知られていない
昔話はたくさんある。そんな、たくさんある昔話の中から、ゆかいなお話だけを
選んだ本。おもしろそうと思えるお話を、ためしに読んでみたら？

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その3

☺本なんてキライ！ぜんぜん、おもしろくない！！

☹そうかな？ 君は全部の本を読んだことがあるの？
本は、お話の本だけじゃない。図鑑だって、お菓子の作り方の
本だって、ノンフィクションの本だってある。
今、君が興味を持っていることは何？
そのことについて書いてある本を読んでも、まだ「本はおも
しろくない」なんて言えるかな？
ということで、ためしに何か1冊読んでみて。

ノンフィクション

楽しくて、苦しくて、がんばっている。
それは全部本当のお話。

「アリーナと風になる」

エム・ナマエ文／夏目尚吾絵
アリス館
盲導犬アリーナ物語シリーズ



【内容紹介】

目が見えない人たちの生活を支える盲導犬。でも、盲導犬と一緒に住むってどんな感じ？この本が「こんな感じだよ。」って教えてくれる。

「あいがとう、フォルカーせんせい」

パトリシア・ポラッコ作・絵／香咲弥須子訳
岩崎書店



【内容紹介】

字も数字も、くねくねした形にしか見えないトリシャ。
字が読めないので、クラスメートにもからかわれる。
でも、5年生のときに担任になった先生は、トリシャに特別な練習をはじめた…。

「イチロー果てしなき夢」

義田貴士著
学研



【内容紹介】

メジャーリーグ年間最多安打新記録達成。
そんな大記録を持つイチローの少年時代から新記録達成までを書いた本。
イチローだってみんなと一緒に。苦しかったり悩んだりするんだよ。

「NHKスポーツ大陸 松坂大輔・金本知憲・田中将大」

NHK「スポーツ大陸」制作班編
金の星社
NHKスポーツ大陸シリーズ



【内容紹介】

メジャーへ挑戦した松坂、阪神の金本、楽天の田中。
プロ野球で活躍するこの三人は何を悩み、どうやってのりこえたのか。

「かぎがなくやさしい花々」

星野富弘著
偕成社



【内容紹介】

作者は手足を動かすことができず、口で字を書き、絵を描く。
本に出てくる字や絵はとも口で書いたようには見えない。
どうして口で？どうやって口で？

『子ぎつねへレンがのこしたもの』

竹田津実著

偕成社

森の獣医さんの動物日記シリーズ

【内容紹介】

獣医さんに保護されたキタキツネは、目が見えず耳も聞こえないようだった。一生けんめいに生きる子ギツネのへレンは、あなたの心に何をのこすだろう。



『五体不満足』

乙武洋匡著

講談社

【内容紹介】

生まれつき両腕両足がない先天性四肢切断という障害を持つ作者。そんな作者の普通の日々が書かれている。「障害は不便です。しかし、不幸ではありません。」彼は屈託なくそう言い切った。



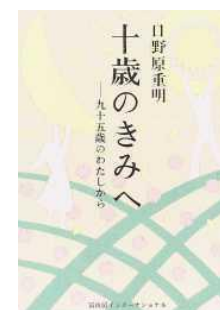
『十歳のきみへ』

日野原重明著

富山房インターナショナル

【内容紹介】

日野原先生が九十五才の時に、十歳のきみへ向けられたメッセージを書いた本だよ。でも十歳じゃないきみも読んでみて。「すごいな」って思えるんじゃないかな。



『ぼくはジョナサン、エイズなの』

ジョナサン・スウェイン著／シャロン・シーリング著／山本直英訳

大月書店

【内容紹介】

あなたはエイズという病気を知っているだろうか。どういう病気で、どういう治療が必要で、どうすればうつって、どうすれば病気にならずに済むか。知っているも読んでみて。知らないこともあるから。



『雪の写真家ベントレー』

ジャクリーン・ブリッグズ・マーティン作／メアリー・アゼアリアン絵／千葉茂樹訳

BL出版

【内容紹介】

雪の結晶を見たことがある？まるで花みたいにきれいだよ。その雪の結晶を初めて写真に撮った人、ベントレーのお話。少しでも温かいと溶けてしまう雪を、どうやって写真に撮ったんだろう。



『わたしたちのトビアス』

セシリア・スベドベリ編／山内清子訳

偕成社

【内容紹介】

「わたしたちの弟トビアスは、ふつうの子ではありません。」この本にはそう書かれています。でも「これが、トビアスです。かわいいでしょ。」とも書かれています。それは「わたしたち」が、トビアスをよ〜くわかっているからなのです。



ドキドキ☆ものがたり

ときどきワクワクしたいなら、これ！
ゲームより楽しい冒険が待っている！！

『赤毛のアン』

ルーシー・モード・モンゴメリー著／村岡花子訳
講談社

【内容紹介】

赤毛でみなしごのアン。おしゃべりで想像力ゆたかな彼女は、次から次へと事件を引き起こす。「もっとキレイだったらよかったのに。」「赤毛じゃなかったら。」
気持ちはわかるけど…。



『ガリバー旅行記』

ジョナサン・スウィフト著／加藤光也訳
講談社

【内容紹介】

ガリバーが小人の国に流れ着き、大活躍するのは有名な話。
でも、その続きがあるって知ってた？小人の国の後にガリバーが行ったのは、
巨人の国、空飛ぶ島、ことばをしゃべる馬の国。そこでもガリバーは大活躍！！



『十五少年漂流記』

ジュール・ベルヌ著／末松氷海子訳
集英社

【内容紹介】

船が遭難して、無人島に流れ着いた15人の少年たち。
何を食べる？服はどうする？どこに住む？
それは、知恵を出しあってなんとかしたけれど…少年たちの思いはそれぞれイロイロで。



『空とぶベッドと魔法のほうき』

メアリー・ノートン作／猪熊葉子訳
岩波書店

【内容紹介】

夏休みにおばさんの家にあずけられた三兄弟。
そこで偶然助けたプライスさんは、魔法を勉強中の魔女だった！
彼女にもらった魔法のベッドで、三人は空を飛ぶ！！だけのはずが…。



『西遊記(上中下)』

渡辺仙州編訳／佐竹美保絵
偕成社

【内容紹介】

スーパーモンキー孫悟空、三蔵法師のおともをし、目指すは天竺はるかなり。
悪事をはたらく妖怪を、ばったばったとなぎ倒し、たどり着けるか天竺へ！



『三国志 子ども版1 三人のかたい約束』

生越嘉治文／西村達馬絵

あすなる書房

全10巻



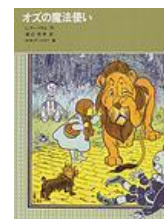
【内容紹介】

魏・呉・蜀という三つの国が争っていた時代の中国。蜀の劉備玄德は王朝を支配する魏の曹操を倒すため、仲間たちと起ち上がる。

『オズの魔法使い』

L・F・バウム作／W・W・デンスロウ画／渡辺茂男訳

福音館書店



【内容紹介】

竜巻にまきこまれて家ごと「オズの国」にとばされた少女ドロシー。脳の無いカカシ・心の無いブリキの木こり・臆病なライオンと出会い、それぞれの願いをかなえてもらうために、大魔法使い「オズ」に会いにエメラルドの都へ向かう。みんなの願いはかなうのか？

『影との戦い』

アーシュラ・K・ル＝グウィン作／清水真砂子訳

岩波書店

ゲド戦記シリーズ



【内容紹介】

見習い魔法使いの少年ゲドは自分が優秀であることを証明するため、「影」を呼び出す禁じられた魔法を使う。その時から彼はその影に脅かされ続けるが…。シリーズ3作目はアニメ映画「ゲド戦記」の原作。

『トム・ソーヤーの冒険』

マーク・トウェイン作／越智道雄文

ポプラ社



【内容紹介】

いたずら好きのトム・ソーヤー。お婆さんの言うことなんて聞きやしない。でも、真夜中の墓地で人を殺すところを見てしまった！しかも、犯人は無実の人に罪を着せようとする。さて、トム、君はどうする？

『ライオンと魔女』

C・S・ルイス作／瀬田貞二訳

岩波書店

ナルニア国ものがたりシリーズ



【内容紹介】

ペベンシー家の4兄弟は古い屋敷の衣装ダンスからナルニア国へ引き込まれる。ふしぎなライオン、アスランに導かれ、子どもたちはナルニア国の支配者「白い魔女」とたたかう！

『急行「北極号」』

クリス・ヴァン・オールズバーグ絵と文／村上春樹訳

あすなる書房



【内容紹介】

クリスマス・イブの夜中、ぼくの家の前に汽車が停まった。「どこに行くの？」「もちろん北極点さ」ぼくは汽車に乗って北極点へ。北極点にはサンタが待っていて、ぼくにプレゼントをくれた。

『ちいさいおうち』

バージニア・リー・バートン文と絵／いしいもこ訳
岩波書店

【内容紹介】

しずかな田舎にひとりで建っていたちいさなおうち。遠くに見える町は
どんなところだろうと思っていました。でも、ある日、ちいさなおうちのまわりに
自動車が走り始め、どんどんまわりが変わっていってしまいます。



『注文の多い料理店』

宮沢賢治文／池田浩彰絵
講談社

【内容紹介】

山奥に狩りにやってきた二人の青年紳士。帰り道が見つからず、
「西洋料理店 山猫軒」に入る。ところが、そこは扉を開けるたびに
注意書きがある店で、何かがおかしい。けれど、何が？



『月夜のみみずく』

ジェイン・ヨーレン詩／ジョン・ショーエンハール絵／くどうなおこ訳
偕成社

【内容紹介】

冬のよふけにみみずくさがしに出かけた父さんとわたし。
しずかな森に「ほうーほう ほ・ほ・ほ ほうーう」とみみずくを
呼ぶ声がひぎきます。しずかな夜に読みたい本です。



『こども電車』

岡田 潤／作・挿画
金の星社

【内容紹介】

こども電車は夢の中を走る電車。こどもならだれでも乗れるはずなのに、
いつのまにか乗れなくなるこどもがいる。そんな中、慧は、クラスの
全員をこども電車に乗せることに成功！こども電車が向かう先は？



『職員室の怪談』

加藤一著／岩清水さやか絵
あかね書房
怪異伝説ダレカラキイタ？シリーズ

【内容紹介】

通ってはいけない渡り廊下、正体不明の当番さん、優しい同級生の秘密…。
コワイ話のフルコース！君はどこまで耐えられるかな？



『精霊の守り人』

上橋菜穂子著／二木真希子絵
偕成社
精霊の守り人シリーズ

【内容紹介】

女戦士バルサはある日、新ヨゴ皇国の第2皇子チャグムを助ける。水妖の卵を宿しているために、父王からも
怪物からも命を狙われるチャグム。バルサは、チャグムの母から彼を連れて逃げるよう頼まれる。



『だれも知らない小さな国』

佐藤さとる著／村上勉絵
講談社

【内容紹介】

小学3年生のとき、ぼくは小指くらいの大きさの小人に出会う。
大人になったぼくは、小人たちの住みかの小山を買おうと決めるが、ぼくがお金を貯めるより早く、小山は道路をつくるためにつぶされてしまうことになってしまう。

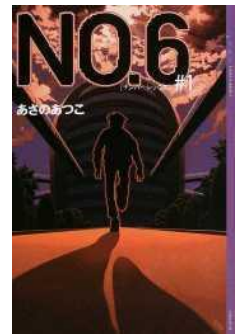


『No. 6 #1』

あさのあつこ著
講談社
全9巻

【内容紹介】

理想都市「No. 6」で特別待遇だった紫苑。12歳でネズミと呼ばれる少年をかばい、特別待遇を剥奪される。16歳、ネズミと再会した紫苑は「No. 6」の真実を知るためネズミと一緒に街を出る。



『二分間の冒険』

岡田淳作／太田大八絵
偕成社

【内容紹介】

悟は、トゲをぬいてあげたお礼として、黒ネコから時間をもらう。
でも、それは「この世界でいちばんたしかなもの」を探す冒険の始まりだった。
悟は仲間たちと「いちばんたしかなもの」を探して冒険を始める…たった2分間で！



『はなはなみんみ物語』

わたりむつこ作／本庄ひさ子絵
リブリオ出版
はなはなみんみ物語シリーズ

【内容紹介】

双子の小人の兄妹、はなはなとみんみ。二人は父さん、母さん、白ひげじいさんとしあわせに暮らしていたが、仲間のりす吉が小人を見かけたと聞き、一家は小人探しの旅に出る。それは長い長い冒険と謎解きの始まり。



『ハンカチの上の花畑』

安房直子作／岩淵慶造絵
あかね書房

【内容紹介】

ある寒い11月の夕暮れ、郵便屋さんは「きく屋」という古い造り酒屋の酒蔵で、おばあさんに特別な菊酒をいただきます。菊酒はツボの中の小人が作った特別なお酒。
郵便屋さんは「小人のことを秘密にする」「菊酒で金もうけをしない」という2つを約束し、ツボを預かりますが。



『ぼくらの七日間戦争』

宗田理著
ポプラ社
「ぼくら」シリーズ

【内容紹介】

1学期の終業式、1年2組の男子は廃工場に立てこもる。校則や勉強を押し付ける大人と戦争を始めるために。彼らは、突入してくる教師たちをいろいろな仕掛けで迎え撃つ。



『都会のトム&ソーヤ』

はやみねかおる著

講談社

都会のトム&ソーヤシリーズ



【内容紹介】

頭脳明晰の創也(ソーヤ)と自称、平々凡々な内人(トム)。究極のゲームを作るため、謎の天才ゲームクリエイターを探そうとするが、二人の行く手は危険と困難が待っていた！！

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その4

☺絵本とか、好きなんだけど…アレって小さい子の本じゃん。読んじゃダメ、だよな、やっぱ。

☹ダメじゃないから、どんどん読んで。

本には「難しいから読めない」という本はあるけど「簡単だから読んじゃダメ」という本はないんだ。

6年生が、2年生向けの本を読んだっていい。だって、君はその本が読みたいんだから。

どの本にも年齢の上限はない。それが本というものだ。

ちなみに、大人だって絵本を読む。これがまた、楽しい。

新しい発見もあるから。

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その5

☺「本は良い。読みなさい。」っていうけどさ、何がどう良いの？

☹本は、読むことで自分の世界だけじゃなく、知らない世界を教えてくれるよ。今まで知らなかったことを知ること、心が広くなったり、考えが深くなったりするんだ。

周りの人の気持ちがよくわかるようにもなったりする。

もしかしたら、友達や先生、家族、そして自分とももっと仲良くなれるかもしれないね。

ほろい、ものがたい

しみり、ほんわかしたいなら、これ。
夜、ひとりで読んでもいいかな。

『走れメロス・富嶽百景』

太宰治作
岩波書店



【内容紹介】

「待っていてくれセリヌンティウス、ぼくは必ず戻る！」

人間不信の王に、人を疑うことは恥だと宣言し、処刑されることになった青年メロス。

妹の結婚式を終えたら戻ると王に約束し、彼は自分が住む村へ戻る。人質に親友セリヌンティウスを残して。

『あしながおじさん』

J・ウェブスター作／白木茂訳
岩崎書店



【内容紹介】

孤児院で育ったジュディは、ある日、毎月1回手紙を出すことを条件に、匿名の資産家から大学進学のための資金援助を受けることになる。

大学を卒業した後も、ジュディは友人との生活や好きな人のことを手紙に書いて送り続けるが…。

『大きな森の小さな家』

ローラ・インガルス・ワイルダー作／ガス・ウィリアムズ画／恩地三保子訳
福音館書店
インガルス一家の物語シリーズ



【内容紹介】

大きな森の丸太小屋に父さん、母さん、姉さん、妹の5人で暮らす5歳のローラ。冬には冬の、春には春の、小さな事件と楽しい日々。

『シャーロットのおくいもの』

E. B. ホワイト作／ガス・ウィリアムズ画／さくまゆみこ訳
あすなる書房



【内容紹介】

ある日、子ブタのウィルバーは、自分はいつか殺されて肉にされてしまうことを知る。悲しむウィルバーに、声をかけたのはクモのシャーロット。彼女は、ウィルバーを救おうとする。でもどうやって…？

『のっぽのサラ』

パトリシア・マクラ克蘭作／中村悦子絵／金原瑞人訳
福武書店
のっぽのサラシリーズ



【内容紹介】

私たちのうちにのっぽのサラがやってきた。私たちの新しいママになる、かもしれないサラ。

サラはのっぽできれいなじゃなかったけれど、いろんなことを教えてくれる。

でも、嵐のあとのある朝、サラは馬車に乗って町に出かけて行った。ママは帰ってこなかった。サラは？

『百まいのドレス』

エレナー・エスティス作／ルイス・スロボドキン絵／石井桃子訳
岩波書店

【内容紹介】

「あたし、うちに、ドレス百まい、持ってるの。」いつも同じ服をきているワンダが、そんなに服を持っているわけがないじゃない。
そうして、ワンダをからかう「百まいのドレス」ごっこは始まった。



『ウェン王子とトラ』

チェン・ジャンホン作・絵／平岡敦訳
徳間書店

【内容紹介】

猟師に子どもを殺されたトラは、人間を憎んでおそようになる。
困った国王に、預言者は言う。「王子をトラに差し出せば、国は平和になる。」
悲しみにくれながらも、国王は幼い王子ウェンを森におきざりにした…。



『おおきな木』

シエル・シルヴァスタイン著／村上春樹訳
あすなろ書房

【内容紹介】

大きなリンゴの木と男の子のお話。男の子は大人になり、大きな木に
いろいろなものをおねだりする。でも、木はねだられたものをあげられない。
すると、男の子は代わりに持っていく。木のリンゴや枝を。そして木は？



『おじいちゃんがおばけになったわけ』

キム・フォップス・オーカソン文／エヴァ・エリクソン絵／菱木晃子訳
あすなろ書房

【内容紹介】

死んじゃったはずのおじいちゃんが、どういわけか、おばけになって
もどってきちゃった！！
どうも、この世にわすれものをしてらしい。でも、じいじ、何をわすれたの？



『かたあしだちょうのエルフ』

おのきがくぶん・え
ポプラ社

【内容紹介】

エルフは若くて、大きくて、強いオスのだちょうです。でも、ある日、仲間を
ライオンから守るために戦い、片足を食いちぎられてしまいます。最初は
エサをわけてくれていた仲間たちにも、だんだん忘れられていくようになるのですが…。



『からすたろう』

やしまたろう文・絵
偕成社

【内容紹介】

村の学校にあがった最初の日、クラスのだれもが知らない男の子がいた。
その子はとても小さかったので「ちび」と呼ばれた。「ちび」はずっと一人だった。
先生も生徒も「ちび」を相手にしなかったが、6年生で担任になったいそべ先生だけはちがっていた。



『せかいいちうつくしいぼくの村』

小林豊／作・絵

ポプラ社

せかいいちうつくしいぼくの村シリーズ



【内容紹介】

はる、パグマンの村は花でいっぱいになります。なつ、木の実をとって、町に売りに行きます。せかいいちうつくしいぼくの村…でも。

『時計づくりのジョニー』

エドワード・アーディゾーニ作／あべきみこ訳

こぐま社



【内容紹介】

ジョニーは手先が器用で、ものを作るのがとても上手でした。あるとき、大きな時計を作ろうと思います。でも、だれも、ジョニーに作れるとは思わなかったのです。

『葉っぱのフレディ』

レオ・バスカーリア作／島田光雄画／みらいなな訳

童話屋



【内容紹介】

春、葉っぱのフレディは大きな木の太い枝に生まれます。夏が来て秋が終わるころ、仲間の葉っぱたちは次々と落ちていきました。「ぼく死ぬのがこわいよ。」と言うフレディに、ダニエルは答えます。「死ぬというのも変わることのひとつ」だと。

『半日村』

斎藤隆介作／滝平二郎絵

岩崎書店



【内容紹介】

村のうしろに高い山があつて、お天道さまが半日しか当たらない半日村。そんな山を湖にうめようと、一平は袋をもって山へ登る。毎日毎日、山へ登る一平を見て、マネする子どもが出てきた。すると、村の何かが変わりはじめた。

『ルピナスさん』

バーバラ・クーニーさく／かけがわやすこやく

ほるぷ出版



【内容紹介】

「ルピナスさんは、海のみおろすおかのうえにある、小さいえにすんでいます。」こんな文章で始まる小さなおばあさんのおはなし。でも、おばあさんの名前は「ルピナス」じゃない。「ルピナス」は花の名前なのだ。

『わすれられないおくりもの』

スーザン・バーレイさく・え／小川仁央やく

評論社



【内容紹介】

アナグマは、もの知りで、かしこくて、いつもみんなからたよりにされていた。しかし、冬の始め、アナグマは死んでしまう。悲しみにくれる仲間が見つけたアナグマのおくりものとは？

『おじいさんのランプ』

新美南吉作／篠崎三朗絵
小峰書店／新美南吉の会編
新美南吉童話傑作選

【内容紹介】

東一君が倉のすみで見つけたランプ。
そのランプには東一君のおじいさんが若かったころのお話がかくされていた。



『カラフル』

森絵都著
講談社

【内容紹介】

1度死んだはずの僕は、抽選にあたって生まれ変わる。
でも、生まれ変わった「小林真」として生きるには、たくさんの困難がまっていた。



『キャプテンはつらいぜ』

後藤竜二著／杉浦範茂絵
講談社
キャプテンシリーズ

【内容紹介】

少年野球チームのブラック・キャット。でも6年生は出てこない。
エースもチームやめると言い出した。勇はキャプテンになったけど、チームは解散の危機！さてどうする、勇？



『きよしこ』

重松清著
新潮社

【内容紹介】

どもりの障害がある少年、きよし。伝えたいことはたくさんあるのに、
うまくしゃべれない。でも、ふしぎな少年「きよしこ」はきよしに言った。
「伝わるよ、きっと。」それから、きよしはちょっとだけ勇気を出す。自分の気持ちを伝えるために。



☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その6

☺どんな本を読んでも、最後まで読めない。どうやって読めば、1冊全部読めるようになるの？

☞もしかして、長いお話ばかり読んでいます？

1冊まるまる1つのお話だと、最後まで読むのは、なかなか大変。だから、短いお話がたくさんある本から読んでみたらどうだろう。1日1つお話を読んでみる。それも、自分がおもしろそうって思ったお話から。

あとは、友達におもしろい本を聞いてみてもいい。

君と趣味が合いそうな友達に何冊か教えてもらってもいい。

そうそう、1日で1冊全部読み終わらなくてもかまわないよ。

ゆかい!?!ものがたい

楽しく笑って終わりたいなら、これ。
ゆかい、ツーカー、胸スッキリ!!

『ねこの学校』 水晶どうくつの秘密

キム・ジンギョン作／キム・ジェホン絵／ホン・カズミ訳
岩崎書店
ねこの学校シリーズ



【内容紹介】

韓国の小学生ミンジュンの家から、としをとったネコのボドルがいなくなりました。でも、ある日、ボドルから手紙がとどいたのです!「ねこの学校に入学した」と!! さあ、ネコたちの冒険の始まりです。

『ヒキガエルとんだ大冒険』 火曜日のごちそうはヒキガエル

ラッセル・E・エリクソン作／ローレンス・ディ・フィオリ絵／佐藤涼子訳
評論社
ヒキガエルとんだ大冒険シリーズ



【内容紹介】

ヒキガエルのウォートンは、おばさんの家に行く途中で、ミズクにつかまってしまいます。「火曜日にお前を食べよう」と言われたウォートン。どうにか逃げ出そうとした、そのとき、思いがけないことが!

『すばらしき父さん狐』

ロアルド・ダール著／クエンティン・ブレイク絵／柳瀬尚紀訳
評論社
ロアルド・ダールコレクション

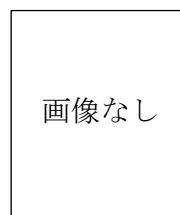


【内容紹介】

いけ好かない、しみつたれの金持ち農場主。ヤツらの飼ってるニワトリやアヒルをちよっと失敬するのが、父さん狐の仕事。でも、あるときヤツらは巣穴を見つけて、トラクター攻撃をしかけてきた!!

『ドリトル先生アフリカゆき』

ヒュー・ロフティング作／井伏鱒二訳
岩波書店
ドリトル先生物語シリーズ



画像なし

【内容紹介】

動物の言葉がわかるドリトル先生。ある日、アフリカからきた季節はずれのツバメが言う。アフリカのサルたちが伝染病に苦しめられている、救えるのはドリトル先生しかいない、と。ドリトル先生はアフリカへ向かった。

『番ねずみのヤカちゃん』

リチャード・ウィルバーさく／大社玲子え／松岡享子訳
福音館書店



【内容紹介】

ある家で、人に見つからないように静かに暮らすネズミの一家。でも、末っ子のヤカちゃんはだけは声が大きくて…。そんなヤカちゃんが「番ねずみのヤカちゃん」になるお話。でも、「番ねずみ」って何んだらう。

『恐竜の谷の大冒険 マジックツリーハウス1』

メアリー・ポープ・オズボーン著／食野雅子訳
メディアファクトリー
マジック・ツリーハウスシリーズ

【内容紹介】

ジャックとアニーが見つけた大きなカシの木の上の小屋は、魔法のツリーハウスだった！
見ていた本の世界に連れていかれた二人の冒険が始まる！！



『大どろぼうホッツェンプロッツ』

オトフリート・プロイスラー作／中村浩三訳
偕成社
大どろぼうホッツェンプロッツシリーズ

【内容紹介】

カスパールとゼッペルは盗まれたコーヒー挽きを取り戻すため、ホッツェンプロッツのアジトをつきとめようとする。しかし、逆に捕まり、ゼッペルは召使いに、カスパールは魔法使いに売り飛ばされるが…。



『小さなスプーンおばさん』

アルフ・プジョイセン作／大塚勇三訳
学研
小さなスプーンおばさんシリーズ

【内容紹介】

ある日突然、スプーンくらいの大きさにちぢんでしまったおばさん。
頭をつかって、おそうじも皿洗いもせんたくもやってのけます。さて、どうやったのかしら？



『長くつ下のピッピ』

アストリッド・リンドグレン作／ローレン・チャイルド絵／菱木晃子訳
岩波書店

【内容紹介】

小さな小さな町のはずれの「ごたごた荘」そこにピッピをという少女が
引っ越してきました。自由きままなピッピのユカイでハチャメチャな冒険の始まりです。
こんな子がそばにいたら、友達になって一緒に冒険できちゃうのにな。



『おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ』

J・ロッシュ＝マズン作／堀内誠一画／山口智子訳
福音館書店
リスのゲルランゲシリーズ

【内容紹介】

「おそうじをおぼえるのがいやだったら、ここからでていってもらいましょう。」
そう言われて、家を追い出されたリスのゲルランゲ。運悪く、オオカミにつかまってしまう。
でも「たべられてもいいから、おそうじはおぼえたくない」と言われ、オオカミは困ってしまった。



『三銃士』

アレクサンドル・デュマ作／砂田弘文
ポプラ社

【内容紹介】

田舎から出てきた青年ダルタニャン。花の都パリでであった三銃士、
アトス・ポルトス・アラミスと一緒に、アンヌ王妃の危機を救うため、
イギリスへと向かう。しかし、イギリスには謎の貴婦人ミレディーがいた！



『ムーミン谷の彗星』

トーベ・ヤンソン作・絵／下村隆一訳

講談社

ムーミン童話シリーズ



トーベ・ヤンソン
YANSSON

【内容紹介】

長い尾を引いた彗星が来たら、地球はこわれてしまうだろう。

話を聞いたムーミン谷は大さわぎ。そして、彗星を調べるために「おさびし山の天文台」へ長い旅に出ます。

『車のいろは空のいろ 白いぼうし』

あまきみこ作／北田卓史絵

ポプラ社

車のいろは空のいろシリーズ



【内容紹介】

空色のタクシーの運転手の松井さん。彼のタクシーにはふしぎなことが起こる。

お客さんが動物だったり、道じゃないところを走ったり、時間と空間を行ったり来たりしたり。

『黒魔女さんが通る！！ チョコ、デビューするの巻』

石崎洋司作／藤田香絵

講談社

黒魔女さんが通るシリーズ



【内容紹介】

私、黒鳥千代子。あだ名はチョコ。間違って黒魔女を呼び出しちゃったばかりに、

ただいま絶賛黒魔女修行中…とほほ。そんな私の黒魔女デビューは、学校の怪談のなぞとき？ ええーっ！？

『紳士とオバケ氏』

たかどのほうこ作／飯野和好絵

フレーベル館



【内容紹介】

とっても真面目な紳士、マジヒコ氏。寝る時間も決めている彼が、ある日、

間違えて真夜中に目をさますと…あらわれたのはマジヒコ氏にそっくりなオバケ氏でした！

マジヒコ氏とオバケ氏…奇妙な奇妙な二人暮らしが始まった。

『男子★弁当部』

イノウエミホコ作／東野さとる絵

ポプラ社

男子★弁当部シリーズ



【内容紹介】

とくに仲がよかったわけじゃない。でもなぜか男子弁当部を作ることになった。

本の終わりには「男子弁当部料理ノート」がついてるから、料理が面白そうと思ったら作ってみよう！！

『ドングリ山のやまんばあさん』

富安陽子作／大島妙子絵

理論社

やまんばあさんシリーズ



【内容紹介】

ドングリ山のとっぺんに住む、やまんばあさんはとっても元気でいつでも絶好調！！

やまんばあさんの好奇心は、いつでもどこで大騒動をひきおこす！！

『魔女の宅急便』

角野栄子作／林明子画

福音館書店

魔女の宅急便シリーズ

【内容紹介】

ある満月の夜、魔女の少女キキは相棒の黒ねこジジと一緒にひとり立ちの旅に出る。コリコの町に住むことにしたキキは、いろいろな人に会い、お店を開き、キキはちょっとずつ大人になっていく。



☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その7

☺ 読んでいる途中で、意味不明な言葉が出てきたら、どうすればいい？

☞ もし、その言葉の意味が気になって、お話に集中できないなら、辞書を引いて調べてみよう。

あとは、先生や友達に聞いてもいい。

でも、別に気にならないなら、そのまま続きを讀んでいってかまわない。

読んでいる途中でわかったり、読み終わるころにわかる言葉というのものもあるから。

☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その8

☺ 本を読みたいけど、読みたい本がわからないし、読みたい本をさがせない。誰に聞いたらわかる？

☞ まずは、自分がおもしろいって思うものを考えてみよう。

そして、そのことが書いてある本を読んでいるところから始めてみたらどうかな？

おもしろいと思うものが思いつかなかったら、学校の図書室の先生や市立図書館の人に聞いてみる。「これは、どうかな？」って言われた本から読んでみるのもいい。

何冊か読んでいけば、そのうち自分の好みに合う本がわかってくると思うよ。

ふるさと

みんなが住んでいる中野市や長野県の本
君の近くの人・事・物

『黒姫物語』

羽生田敏文／丸山武彦絵
郷土出版社
信州・読み聞かせ民話絵本シリーズ



【内容紹介】

中野市に伝わる黒姫さまのおはなし。
高梨城の殿さまは、娘の黒姫を妻にしたいという若武者が大沼池の黒龍と知り、ある約束をするが…。

『信州むかし語り』 妖怪変化の話』

和田登著
しなのき書房
全6巻



【内容紹介】

雪女、鬼、カッパ。天狗にやまんば。ほかにも妖怪がぞろぞろぞろ。信州に伝わる妖怪のお話がたくさん！君のとなりにいるのも妖怪！！だったりして？

『電池が切れるまで』

すずらの会編
角川書店



【内容紹介】

長野県にある子ども病院にいる子どもたちの思い、親の思い。
病院にいる子どもたちからあなたへのメッセージ。

『日本の川ちくまがわ・しなのがわ』

村松昭さく
偕成社



【内容紹介】

中野市を流れる千曲川。どこから始まって、どこまで流れていくのやら。
ぱったり会ったてんぐ様と女の子が川をたどっていきます。

『白鳥のまあちゃん』

神津良子文／百瀬郷志絵
郷土出版社
どうぶつノンフィクション絵本シリーズ



【内容紹介】

冬、遠く北のシベリアから飛んでくる白鳥たち。
冬の間を信州の湖で過ごす白鳥たちとそれを見守る人たちの、ひと冬のものがたり。

『ピアニストの兵隊さん』

古畑博子文／野中秀司絵

郷土出版社

語り継ぐ戦争絵本シリーズ

【内容紹介】

日本にもあった戦争の時代。下高井郡平岡国民学校(今の平岡小学校)に教師として絢子はやってきます。戦争が終わった後、なにかもがかわってしまった世の中で絢子はピアノをひきました。ある日、兵隊さんがやってきてピアノを指さします。



『まんげつのやくそく』

佐藤ななえ絵と文

ほおずき書籍

木が伝えてくれる物語シリーズ

【内容紹介】

飯山市神戸のイチョウの物語。村いちばんのいちようの木「いちようじい」。村人はおまいりに行く。春、最初におまいりに来たのは、若い夫婦だった。



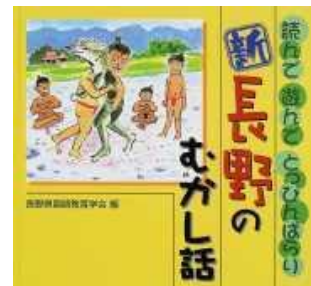
『読んで遊んでとっぴんぱらい新長野のむかし話』

長野県国語教育学会編

日本標準

【内容紹介】

長野県の昔話を集めた本。もちろん、中野市の昔話「黒姫物語」も載っている。お話だけじゃなく、長野県の方言やあやとりの遊び方も書かれていて、お話以外も楽しめる1冊。



☆☆☆ お悩み相談 ☆☆☆

その9

☺どんな本があるのか、もっと教えて。

☞それこそ、いろんな本が世の中にはあふれている。

君がおもしろいって思うものの数よりずっとたくさん。

誰かが「面白い」「知りたい」って思ったことは、ほとんど本になっているからね。

コンピュータ、星占い、歴史、お金、料理、工作、植物、動物…ほかにいろいろ。「昔はこうだった」「未来はこうなる」と書いてある本もたくさんある。

めずらしい本では「ゴジラを飼う方法」とか「カッコよく服を着るには」なんて本もある。

「好きな人に好きになってもらうためにはどうするか」という本もあるよ。

リストを手にしたあなたへ・・・

本はおもしろくて 楽しくて
役に立つものです。

読書は学校の科目にはないけれど、
心の栄養になります。

本はいつでもあなたが手に取って
くれるのを待っています。

あなたの人生の宝となる本が
早くみつかりますように、
このリストを使ってください。



※このリストは、中野市子ども読書活動推進計画に基づき、中野市子ども読書活動推進連絡会議が作成しました。

発行 平成 25 年 4 月
改訂 令和 2 年 3 月